

◇学校教育目標◇

自分を大切に「鍛錬」（きびしさ）
人を大切に 「尊敬」（おもいやり）
物を大切に 「愛情」（やさしさ）
街を大切に 「感謝」（よろこび）

◇めざす生徒像◇

- （1）夢や目標に向かってチャレンジする生徒
- （2）主体的に学習に取り組もうする意欲あふれる生徒
- （3）生命や人権を尊重し、互いを認め合い、思いやりのある生徒

◇めざす学校像◇

- （1）確かな学力を育む学校
- （2）明るく活気があり、笑顔あふれる学校
- （3）すべての生徒が安心して過ごせる居場所のある学校
- （4）地域に根ざし、家庭や地域から信頼され、安心して生徒を任せられる魅力ある学校

◇めざす教師像◇

- （1）教育に対する熱意と使命感をもち、わかりやすい授業で生徒に確かな学力をつけることができる教師
- （2）学校経営への参画意識を持ち、組織人としての責任感・協調性を有し、互いに高め合う教師
- （3）生徒の個性を尊重し、共感的な態度で指導し、生徒一人一人を大切にする教師
- （4）高い倫理観と人権意識を持ち、コンプライアンスの徹底を常に心がける教師

◇学校経営基本理念◇

「生徒は通いたい、保護者は通わせたい、地域は応援したい、職員にとって働きがいのある学校」の実現を目指して学校経営を推進します。

そのためには、学校は地域の共有財産であるとの認識を持ち、教師のものさしだけでなく、地域・保護者の見方や考え方、生徒の視点やさまざまな思いを受けとめながら、信頼関係を構築し、豊かな感性に基づいた学びを実践し、教師力を磨いていく必要があると考えます。

また、学校が教育を行う組織体として有効に機能するためには、教職員一人一人が学校経営に参画する意識を持つとともに、協働体制を築くことが必要である。互いのよさや持ち味を出し合い、そして助け合い、切磋琢磨しながら、チームとして躍動する『風通しのよい』組織づくりを大切にしていきます。

あらゆる学校教育活動において、一人一人の良さを認め、生徒が自己肯定感を高められるよう工夫し続け、生徒がやる気にあふれる学校づくりを目指します。

◇指導の重点、努力目標◇

(1) 確かな学力の定着に努める。

- ・基礎基本の定着、学ぶ意欲、態度の育成を図る。
- ・「主体的・対話的で深い学び」を実現する指導の工夫・改善に努める。
- ・ICT機器を効果的に活用し、生徒の興味や関心を高める授業の工夫を図る。
- ・公開授業や相互の授業参観を通して、互いに切磋琢磨して指導力向上に努める。
- ・家庭学習の習慣化を図る。

(2) 豊かな心の育成に努める。

- ・特別支援教育・多文化共生教育の充実を図る。
- ・道徳の授業を始めとするすべての教育活動、行事等を通して、生徒に豊かな心と、他者に対する思いやりの心情を育む。
- ・豊かな人格形成を培う道徳教育・人権教育の充実を図る。
- ・毎日の朝学習を通して読書の習慣化を図り、豊かな想像力や表現力、思考力を育む。

(3) 心通い合う生徒指導に努める。

- ・教育相談を充実させ、生徒理解に基づく「組織的な生徒指導」に努める。
- ・あいさつや礼儀を大切にし、節度ある生活ができる力を高める。
- ・不登校生徒の未然防止及び早期発見、早期対応に努める。
- ・「いじめ」の兆候を見逃さない。情報の共有化を図る。
- ・家庭・地域・関係機関との連携を図る。
- ・教職員の勤務時間の適正化を図り、生徒と接する時間の確保に努める。

(4) 健康で活力ある生徒の育成に努める。

- ・保健・健康・安全教育を推進し、望ましい生活習慣に対する意識の向上を図る。
- ・安心安全な学校給食の提供を行う。
- ・施設設備の安全点検の徹底を図り、緊急時の安全対策を周知する。
- ・様々な災害を想定した避難訓練を実施する。

(5) 学校と家庭、地域社会との連携に努める。

- ・保護者・地域に開かれた信頼される学校をつくる。
- ・地域の幼稚園・保育園や校区小学校との連携を進め、中学校卒業までを見通した体系的な指導の構築を目指す。
- ・地域の人々と連携・協働して子どもの成長を支え、地域の創生をめざす仕組みづくりの研究を進める。

(6) 教職員の資質能力の向上に努める。

- ・校内研修会を充実させ、教職員の実践的指導力の向上を図る。また、校外研修や講演会への参加体制を整備する。
- ・これからの学びを支えるICTや先進技術の効果的な活用、教育課程の在り方などに検討を深めていく。
- ・コンプライアンス（法令遵守）意識を強化するとともに、服務規律の保持・徹底を図る。